

NO.55 エコボ通信



2016.3.2発行

発行：エコボカード事務局（市川市 ボランティア・NPO課内）
市川市八幡3丁目4番1号（アクス本八幡2階）
TEL 047-326-1284 FAX 047-326-1278

☆満点カードで「市川の匠-伝統工芸の世界」を鑑賞しよう！
3月5日（土）～27日（日）：芳澤ガーデンギャラリーで開催

本企画は、長年市内で創作活動を続け、その優れた技術が認められ、千葉県伝統的工芸品に指定された6人の技と伝統の美の世界を紹介するものです。

匠の技と美の世界を感じてみませんか？（詳細、裏面参照）

開催期間：2016年3月5日（土）～2016年3月27日（日）

開催場所：市川市芳澤ガーデンギャラリー（市川市真間5-1-18）

休館日：3月21日（月）以外の月曜日と3月22日（火）は休館になります。

観覧料：満点カード1枚で1名様無料で観覧できます。（通常一般300円）

この機会に文化施設を無料バスで巡り、スタンプラリーも楽しもう！！

下記3ルートで無料バスを運行。スタンプラリーも開催中です。

★東山魁夷記念館も満点カード1枚で1名様無料で観覧できます。（通常一般510円）



- ・専用乗車券は上記4施設の受付で無料で配布します。
- ・専用乗車券はスタンプラリーの台紙と時刻表を兼ねています。
- ・バスの運行日に限らず、3月5日（土）から3月27日（日）の間に施設に入館して企画展又は常設展をご覧いただいた方にスタンプを押します。
- ・4施設のスタンプをすべて集めると、景品（絵はがき）をプレゼントします。

い どう とも こ

手描友禅の匠：伊藤知子氏

友禅染めは、京都の扇絵師 宮崎友禅齋が小袖に小紋模様の図案を描いたことが発祥といわれ、その後、江戸時代に絵師や染師が京から江戸に移り住み、各地方の技術・技法が伝承される中、江戸特有の粋・さび等の洗練された文化のもとで「東京手描友禅」は育まれました。



▲撮影：Akio

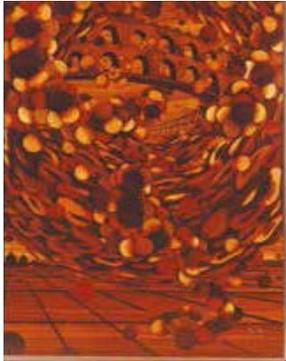
た じま よし ひろ

屏風の匠：田島義弘氏

屏風とは、部屋の仕切りや装飾に用いる家具のことであり、「風を屏ぐ」という言葉に由来します。

屏風解説

開催日時：3月12日(土) 午後2時～3時 解説：田島義弘氏



と じま こう き

木象嵌の匠：戸島甲喜氏

木象嵌は、切り抜かれた色合いの異なる木片を、地板に空けた穴にはめ込む工程を繰り返し、模様や絵画等を作成する工芸技法です。



なか だい みのる

行徳神輿の匠：中台 實氏

行徳地域の神輿作りは、江戸時代から盛んで、屋根が大きく張出し、胴が細くメリハリのある形が特徴とされ、「関東型」とも呼ばれています。

行徳神輿解説とお囃子

開催日時：3月12日(土)、13日(日) 午後1時～4時 解説：中台實氏 他



やぶ さき やす はる

木彫刻の匠：藪崎保治氏

藪崎氏の木彫刻は、堂宮彫刻の技法を用い、一木から彫って、欄間、神輿、山車、向拝などの彫刻を創作します。

木彫刻解説

開催日：3月13日(日) 午後2時～3時 解説：藪崎保治氏



ほ づみ みのる

江戸つまみかんざしの匠：穂積 実氏

つまみかんざしは、江戸時代初期、上方から江戸に伝わったとされ、小さく刻まれた羽二重をつまんでつくることに由来します。



問い合わせ先：文化振興課 電話：047-300-8020

バス運行問い合わせ先：文学ミュージアム(047-320-3334)、

東山魁夷記念館(047-333-2011)、現代産業科学館(047-379-2000)